

# 福祉のかけ橋

平成23年6月号

第54号



## 保健・医療・福祉の連携を

南砺市議会 副議長 才川 昌一

皆様もご承知の通り、全国的に少子高齢化が進んでおりますが、南砺市では平成二十二年には六十五歳以上の高齢者の方は、一七、一七七人で人口の三〇・六%となり、国や県の平均を大きく上回っております。

誰もが高齢者になっても、いつまでも元気で生きがいをもち、できる限り健康で活動的な生活を送りたいと望んでいます。

しかし、残念ながら今後は、益々寝たきりや認知症そして虚弱高齢者が増えてくると予測されています。そのような中、市では介護状態にならないよう介護予防を強化するために医療機関と連携し、運動機能向上や認知症予防などの事業を進めているところです。

全国的に医師不足の状況で医師確保は、早急には困難な状況です。現在、富山大学では受験時に地域枠を設定し、医師の絶対数を増やす努力をしていますが、その学生が一人前の医師となるまでには10年はかかります。よって、それまでの間は医師不足のまま、地域医療を進めなければなりません。十分な医師確保ができるまで、地域医療崩壊を阻止するために、医療職以外の職種や住民が連携し、地域医療を再生する努力が必要です。病院は基本的な社会資源です。健康診断や発病防止の保健は転ばぬ先の杖であり、転んだ時の神頼みが地域医療ですが、その神も限界があります。そのためにも、地域医療を市民で守っていききたいものです。そして、転んだあとの杖として介護保険や福祉があります。それぞれが必要とされている保健・医療・福祉ですが地域医療を守るためにも更なる連携が、今、求められています。

南砺市南山見地区 社会福祉協議会

平成23年度 役員名簿

任期 H23. 4. 1～H25. 3. 31

会 長	小橋外喜雄	市社協理事
副会長	高橋孝吉	地区選出理事
"	前川 諭	"
常務理事	前田好一	"
理 事	前川真介	地区町内会長代表
"	前川敬秋	地区選出理事
"	渋谷義雄	"
"	朝倉 隆	"
"	岩崎孝進	"
"	才川良喜	"
"	箭原哲也	"
"	横江清隆	"
"	篠原明美	"
"	山本安俊	"
"	林 倫則	"
"	島 和子	民生児童委員
"	青山哲子	"
"	井上智子	"
"	瀧田孝子	"
"	小橋由美子	地区婦人会会長
"	武田十四子	青葉グループ長
"	林 みつ子	若葉グループ長
"	武田幸子	知る葉グループ長
"	徳成花枝	双葉グループ長
"	武田圭子	ボランティアサポーター
監 事	箭原健作	南山見老連会長
"	澤田資司	地区選出理事
評議員	前川 聡	院瀬見1区町内会長
"	篠原純也	院瀬見2区町内会長
"	山本 彰	院瀬見3区町内会長
"	山崎雄一郎	院瀬見4区町内会長
"	林 倫則	東城寺町内会長
"	澤田資司	清玄寺町内会長
"	渋谷義雄	連代寺町内会長
"	松井武夫	志観寺町内会長
"	前川真介	谷町内会長
"	箭原哲也	南山見新町内会長
"	朝倉 隆	戸板町内会長
"	箭原健作	里領町内会長
"	篠原 司	川原崎町内会長
"	才川良喜	沖町内会長
"	松長郁夫	遺族会
"	北条健至	身体障害者協会
"	須川 大	青少年育成市民会議
"	前川源秋	児童クラブ会長
"	武田秀和	男女共同参画推進員
"	前川奈美	母親クラブ会長
"	西能春美	南山見保育園長
"	瀧田宏美	南山見保育園母の会
"	高瀬顕正	花と緑の銀行
"	島田勝由	マーシ園理事長
"	武田東洋子	井波ボランティア連合会会長

平成22年度 南山見地区社協決算及び予算

4月1日～翌年3月31日 単位：円

収 入 の 部			支 出 の 部		
科 目	22年度決算額	23年度予算額	科 目	22年度決算額	23年度予算額
会 費	136,000	136,000	会 議 費	26,790	35,000
補 助 金	637,000	572,000	事 務 費	45,545	55,000
寄 付 金	0	10,000	事 業 費	793,770	825,000
特別会費	90,000	75,000	負 担 金	3,920	10,000
繰 入 金	0	150,000	諸 費	25,320	25,000
雑 収 入	11,940	2,000	予 備 費	0	100,714
繰 越 金	105,714	105,714	繰 越 金	85,309	0
計	980,654	1,050,714	計	980,654	1,050,714

平成23年度 南山見地区社協事業計画

単位：円

福祉事業内訳 (前年度予算)	本年度予算	摘 要
社会福祉活動事業 (457,000)	506,000	
① 広報「福祉のかけ橋」の発行	110,000	年3回発行
② 感謝激励		
(1) 高齢者サロンと敬老の集い	190,000	敬老会事業
(2) 歳末見舞	75,000	高齢者慰問・対象者菓子箱等
③ 一人暮らし老人 友愛訪問	15,000	花鉢贈呈慰問 (75歳以上)
④ 福祉活動推進費	5,000	展示パネル 地区文化祭費用
⑤ 福祉を耕す技能研修	1,000	声の郵便広報
⑥ 保育園・老人施設交流	15,000	保育園
⑦ 先進地視察事業	95,000	福祉施設視察・研修
地域総合福祉推進事業 (258,000)	255,000	
① ケアネット活動	25,000	ケアネット活動費
② 単身老人会食サービス	25,000	年間1回実施 (高齢者サロン世話方・ボランティア)
③ 緊急カード整備費	2,000	
④ 高齢者サロン育成費	60,000	10,000円×6単位 老人クラブ
⑤ 地域福祉サービス活動	5,000	食改補助
⑥ ボランティアもう1人運動	15,000	マーシ園作業手伝い・窓拭き等
⑦ 環境美化活動推進費	10,000	緑化・花事業
⑧ 在宅介護者訪問支援	50,000	入浴券、介護用品配布慰問
⑨ 三世代交流の集い	10,000	南山見公民館共催・分担金
⑩ ボランティア活動支援	28,000	活動支援4グループ
⑪ 高齢者ふれあいサロン	25,000	社協ふれあいサロン
小地域ふれあい交流事業 (110,000)	115,000	
① 交通安全支援費	15,000	交通安全マスコット材料費等
② 八乙女福祉カレッジ		
(1) 福祉コース	55,000	高齢者教室・役員研修会等
(2) 高齢者世話方研修	15,000	高齢者サロン世話方会食交流会
(3) 講師派遣助成	30,000	高齢者サロン・6単位クラブ
計	(825,000)	876,000



# 地区社会福祉協議会ってなんだろう



ひとごと  
他人事ではない

自分の歳から数えてみたら……、もし夫婦どちらかが欠けたら……、他人事、まだまだ先のことと思っ  
ていた高齢問題が、実は身近な切迫した自分の問題であることに驚きます。

孤独感 …… ふと気づくとここしばらく誰とも話していない、身近な相談相手がいない、さびしい

不安感 …… 健康や身体機能の衰え、経済的な不安、独りでの判断が不安

不都合 …… 買い物や通院等外出の所用がこなせない、家の外回り・内まわりの所用がこなせない

社会福祉協議会は、そんな不安や支援を必要とする方々を、地域で見守り、生活上の要望や地域の課題を  
つかみ解決をさくろうとしています。又、高齢者やまわりの人だけで解決できない問題に対し、関係機関と  
連絡調整を行っています。（\*ケアネット事業、ケアネット活動コーディネーター）

また心と身体健康増進を、身近な地域で開催するふれあいきいきサロン活動を通じて行っています。  
これらの活動をより深めるために皆様のご意見をお寄せください。

\*具体的には、支援を必要とする方を、要支援の課題に応じて近隣地域（隣人・友人、民生委員、福祉推進員、町内会  
役員……）の3名程度で構成されるケアネットチームが、ケアネット活動コーディネーターを中心に支援します。

	人 口	高齢者 (65歳以上)		高齢者 (75歳以上)		世帯数	65歳以上独居老人 世帯 (特養除外)		70歳以上高齢 者のみ世帯数		摘 要
南山見	1,143	366	32.0%	212	18.5%	346	14	4.0%	22	6.4%	H23. 4. 1
井 波	9,383	2,941	31.3%	1,758	18.7%	3,017	278	9.2%	229	7.6%	H23. 4. 1
南砺市	56,067	17,177	30.6%	9,834	17.5%						H22. 3. 末
富山県	1,101,292	278,676	25.3%	141,607	12.9%						H21. 3. 末
全 国	127,692,000	28,216,000	22.1%								H22. 10. 1



## 役員研修会

講師 南砺市民生部長  
三谷直樹氏

日時 平成23年1月15日(土)

場所 井波交流館ラフォーレ

人口減と高齢化は急速に進み、  
今後、毎年、上平や平くらいの人  
口が減少し、高齢者の割合が三人  
に一人になるといふ。

この市に生まれて良かった、健  
康であわせに過ごせるやすらぎ  
の街づくりに、基盤となる人口増  
の少子化対策と合わせて福祉は、  
重要な政策課題である。  
また地域総合福祉の熟成や地域

が支えあう充実した地域組織づく  
りが急務で、一人ひとりの福祉意  
識を高め、健康でいきいきとした  
生活を送り、考え行動する等「南  
砺市の福祉の現状と今後の展望に  
ついて」行政現場の民生部長から  
お話を伺い、地区社協役員十四名  
が参加しました。

生涯にかかる一人の医療費は二、  
二〇〇万円だそうです。

介護を必要としない自立した生  
活ができる期間・健康寿命と生活  
習慣病と関係ある年齢を意識し健  
康年齢を維持し、ある日突然寿命  
年齢に入ることをご皆様が願って  
おり、そう願う一人です。

## 在宅介護者支援 リフレッシュ券 配布慰問について

この慰問は、家庭で寝たきりの  
方や、認知症老人、病弱病障害等  
で介護度三以上の方々の在宅介護  
者に、少しでもリフレッシュして  
戴こうと、心ばかりの入浴券、そ  
の他日常必需品（ティッシュペー  
パー、ごみ袋等）を、十一名の介  
護者の方々に担当民生委員を通じ  
て配布致しました。

23年度 高齢福祉推進員

院瀬見1区	長田綾子
院瀬見2区	篠原純也
院瀬見3区	篠原明美
院瀬見4区	前田厚子
東城寺	林倫則
清玄寺	澤田榮子
連代寺	箭原やよい
志観寺	松井武夫
谷	山本康子
戸板	朝倉隆子
里領	岩崎保子
川原	崎前川達子
冲	眞田千栄子
南山見新	齋藤美恵子
井波(五領島)	佐野さゆり

平成22年度 南山見地区社協事業経過

年月日	実施事業	場所
H22. 11. 14	地区文化祭協力出演「ほっと、あっと、なんと」体操指導協力	南山見公民館
11. 18	地区社協・ボランティア合同会議	南山見公民館
12. 3	サロン研修会 会長、事務局出席	福野体育館
12. 18	歳末見舞い慰問、歳末施設見舞い実施	南山見公民館
12. 22	歳末施設見舞い実施	南山見保育園
23. 1. 15	役員研修会 講師 南砺市民生部長 三谷直樹氏	ラフォーレ
2. 9	ボランティア合同会議	南山見公民館
2. 12	ふれあいサロン世話方研修会(調理実習)会食交流会開催	南山見公民館
2. 27	南山見地区三世代交流の集いに協力	南山見公民館
2. 28	在宅介護者支援リフレッシュ券配布慰問	地区内
3. 11	「ふれあいコミュニティケアネット2」シンポジウム出席	富山サンシップ
3. 25	保育園卒園式(会長・民生児童委員出席)	南山見保育園
3. 26	一人暮らし老人花鉢配布慰問	地区内
3. 27	臨時総会 規約一部改正	南山見公民館



（前川定子）  
 楽しい一日を過ごさせて頂き、ありがとうございます。ございました。

第20回  
**サロン世話方研修と  
 会食ふれあい交流会**

二月十二日(土) 第20回ふれあいサロン世話方研修会が南山見公民館で行われ、65才以上の一人暮らし、75才以上の高齢者世帯の方々も招待されました。

午前中はビデオ「おとうと」が上映され、笑いあり、涙ありのひとときを過ごしました。食改、ボランティア及び老人クラブの方の調理実習があり、昔なつかしい味、今流行のメニューでの会食、大変おいしく頂きました。午後からは、「ほっと・あっと・なんと」体操を、須川ゆきえさんの指導により替え唄・おは

一人暮らし老人へ花鉢を贈る



お年よりは、誰しも何時も住み慣れた地域で健康で楽しく、暮らしていただきたいものです。今年も、三月二十五日(金)九名の方を訪問し、「元気です

か? どうしていますか...」と声かけから始まり、「たまには葉の下から水やりをして大事に育ててくださいね。」と「アザレア」(花名)を贈りました。皆さん、わずかな時間ですが握手をしたり、写真撮影にも応えて下さり、これからも、日々生き甲斐のある元気な暮らしを願いつつの、訪問活動でした。

編集委員

横江清隆・前川真介・篠原明美  
 武田十四子・井上智子・徳成花枝



号数	第五四号
発行	平成二十三年六月
所在	富山県南砺市川原崎 南山見公民館内
発行者	南山見地区社協

◎ 読んだら綴りましょう